

一信州境真楽寺、昔より浅間明神の別当也

一上州鎌原村延命寺、是茂浅間明神の別当也

一五百余人泥死、其村此寺の真海和尚、出生ハ

岩村田、母泥死、又諸人を憐（あわれみ）て施餓鬼

せし也、其時も七月八日九ツ時に押出し、

依レ之今に置いて迄、此寺を以て七月八日大施

餓鬼有也

一浅間嶽崩、我妻郡川附村々絵図

天明三癸卯七月八日四ツ八ツ時分

【浅間山北麓村々吾妻川泥流絵図】

【榛名山北麓村々吾妻川泥流絵図】

【吾妻川・利根川合流周辺村々絵図】

◆真楽寺 … 別本では「信州塩野」とあり、現長野県御代田町に存在する。

真言宗智山派、山号は浅間山。浅間山守護の祈願所として建立された。

現在は五月八日に浅間山山開き大祭が行われる。 『長野県の地名』

◆延命寺 … 天台宗園乗院延命寺と称し、上野寛永寺の末寺であり、浅間山別当として名高い。天明三年浅間山大噴火で鎌原村もろとも押し流され、埋没。仏像の一部と石塔及び「別当浅間山延命寺」と彫られた石標のみ現存し、鎌原観音堂境内にある。 『嬬恋村誌』